

山梨県営

おもがわはつでんしょ
重川発電所



環境に優しい再生可能エネルギー活用のために建設した発電所です。

目的 重川の流水を利用した発電

有効落差 28.32 m

使用水量 最大0.50 m³/s

出力 110kW

年間発生 590,000 kWh

電力量 (家庭約160軒分の使用量に相当)

運転開始 平成29年6月

- 特徴
- ①大菩薩の湯駐車場内に建設
 - ②護岸を改造したシンプルな水の取り入れ口
 - ③水車への砂の流入を抑える沈砂構造
 - ④半地下式構造による有効落差の最大化
 - ⑤水車用の軸受を省略し機器を簡素化

フランス水車



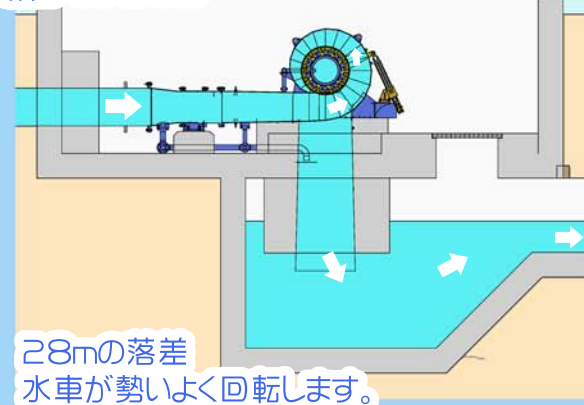
流れる水の圧力で回転する水車タービン

上から見た図



半地下式のスペースに
効率よく電気機器を配置

横から見た図



28mの落差
水車が勢いよく回転します。

やまなし小水力ファストIO

山梨県企業局では、再生可能エネルギー導入促進のためIO箇所程度の小水力発電所を建設します。ここはその第2地点目の発電所です。



水の取り入れ口



←大菩薩の湯
発電所
発電所全景



重川発電所

● 甲府市

大菩薩の湯について

一千万年昔の花崗岩体深層部から湧き出た大地の恵み、世界的にも最高級の水素イオン濃度(pH)10.05の高アルカリ性温泉です。肌がぬるぬるするのがすぐ分かるソフトな泉質 大菩薩の湯HPより



沈砂池・水槽

所在地
山梨県甲州市塩山
上小田字蛇石730番1
(甲州市温泉保養施設
大菩薩の湯駐車場内)

お問い合わせ先
山梨県企業局電気課
055-223-5390

山梨県企業局発電総合制御所
055-278-1211

